

3 受賞企業の主な取組

※従業員数は平成30年6月1日時点

企業名	主な取組
<p style="text-align: center;"><small>もくめがねや</small> 株式会社杵目金屋</p> <p>・ジュエリーの企画・製造等 ・従業員数 184人 (うち障害者数 6人)</p>	<p style="text-align: center;"><small>もくめがね</small></p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的な木目金の技術を分業化した上で、可視化することにより、障害者雇用を実現している。 ・作業ライン・工程ごとに分業化をするとともに、IT機器やスキルマップシート等を活用し、作業効率や習熟度を見える化するなど、可視化の取組を進めている。
<p>株式会社新日東電化</p> <p>・めっき加工 ・従業員数 135人 (うち障害者数 10人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現場任せにせず、取締役を障害者雇用の責任者にすることで、社内全体に目が届くようにしている。 ・単純な反復作業から始め、個々の能力等に応じて多能工化している。 ・危険業務だから障害者雇用はできないと決めつけない姿勢で雇用を実現し、正社員雇用・健常者と同条件の賃金としている。
<p>株式会社モンテカンポ</p> <p>・ソフトウェア開発 ・従業員数 12人 (うち障害者数 2人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法定雇用義務が生じない規模の企業だが、障害者を雇用している。 ・職能要件と対応する賃金表を導入し、キャリアアップの推進につなげている。 ・障害者が働く職域を広げるため、(公財)東京しごと財団の障害者委託訓練を受託し、ソフトウェアテストの求職者向け職業訓練を実施している。
<p>ジョブサポートパワー株式会社</p> <p>・事務処理請負等 ・従業員数 142人 (うち障害者数 134人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅勤務の導入により、重度障害者を多数雇用している。 ・オンラインでの研修や面談等、在宅勤務者のキャリア形成の仕組みを整えている。 ・ネット会議システムの活用により、在宅勤務という形態に関わらず、それぞれが自立的に仕事ができる体制としている。
<p>株式会社ベネッセビジネスメイト</p> <p>・クリーン事業等 ・従業員数 202人 (うち障害者数 145人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「楽ジョブ」として、複雑な業務をユニバーサルでシンプルな工程に組み立て直すことで、障害者の職域を拡大している。 ・少人数のチームの「キャプテン」として、指導力がある知的障害のメンバーを任命し、モチベーションアップやチームの生産性向上を実現している。 ・インターンシップの受入れなど、近隣の大学と連携した発達障害の学生の就労支援モデルを展開している。